

運営方針1

仙台の文化や歴史を次代へ継承するとともに、だれもが身近に感じられる環境づくりに取り組みます

ミュージアム施設においては、活動の基盤となる資料の収集・保管及び調査研究に着実に取り組み、その成果を多様な手法で発信します。当年度も引き続き、せんだいメディアテークについて、博物館法における「指定施設」への申請準備を仙台市と連携して進めるとともに、地底の森ミュージアムや仙台文学館等、大規模改修を行う施設においては、安全・安心のための設備更新に加え、再開館後に向けてより魅力ある展示や利用環境を提供するための提案を積極的に行っていきます。

その他の施設においても、既存の利用者だけでなく、より多様な層に利用いただけるよう、新たな取り組み・事業展開に力を入れていきます。

主な事業・取り組み

1-1 資料の収集・保管及び文化財の継承、調査研究

- ・ 歴史民俗資料館 資料の収集・保管(No.77)
展示に関連する仙台地方の歴史と庶民の暮らしを示す資料を収集し、迅速に適切な整理を行い、館内及び館外の収蔵庫に保管します。また、台帳のデジタル化等を継続して行い、資料の保管環境の整備に努めます。
- ・ 地底の森ミュージアム 資料の収集・保管(No.97)
富沢遺跡出土の旧石器時代関連等の資料を適切に保存・整理し、調査研究活動に取り組みます。また、旧石器時代や遺跡・博物館に関する図書資料の収集を行い、保管・活用します。資料情報のデジタル化に取り組み、資料情報公開に向けた準備を進めます。

1-2 調査・研究成果等の活用・共有

- ・ 縄文の森広場 展示手法の開発・導入(No.122)
野外の展示充実を図るために、復元した竪穴住居の今後の維持管理と新たな住居建築に向けた検討会を、これまで竪穴住居建築・調査に関わった有識者を迎えて実施します。
- ・ 仙台文学館 特別展「美しい本—製本装幀家 ティニ・ミウラのしごと」(No.125)
世界的な製本装幀家として知られるティニ・ミウラが手がけた、芸術性の高い限定版革製本を紹介します。本がデジタル化に向かう今、知の容器として存在してきた「本」の歴史、そしてその意義や魅力について、再考する機会を提供します。

1-3 地域の文化拠点としての施設運営

- ・ 青年文化センター 活性化事業「地域連携事業」(No.52)
近隣のコミュニティ活動や小学校・児童館・市民センター等と連携して、青年文化センターの景観を彩る寄せ植えや季節の展示・イルミネーション等を地域の方たちと一緒にを行い、地域の文化拠点として親しまれ愛される施設を目指します。
- ・ 泉文化創造センター 活性化事業「市民協働によるギャラリー展示&ロビーイベント」(No.59)
ホールホワイエや市民ギャラリーを活用した無料イベントを開催し、来館のきっかけをつくるとともに、多様な芸術分野の企画実施を通じてより幅広い来館者・ファン層を獲得し、文化拠点としてのイズミティの総合的な活性化を図ります。また、若手、中堅アーティストの活動・活躍の場づくりにも貢献していきます。

1-4 だれもが文化芸術にアクセスできる環境づくり

- ・ 劇場・音楽堂等機能強化推進事業<普及啓発事業>「リラックス・パフォーマンス」(No.21③)
未就学児や発達障害、身体的な特性等により、静かに鑑賞することが難しい方でも安心して音楽を楽しめるコンサートを開催します。車椅子のままでの鑑賞や要約筆記、磁気ループの設置等、様々な障害に配慮したサービスも行います。
- ・ せんだいメディアテーク バリアフリー・デザイン事業等(No.147①)
目や耳の不自由な方の主体的な情報へのアクセスを促進する取り組みのほか、様々な障害のある方や社会的少数者に向けた芸術文化分野の体験機会創出等、支援組織と連携しながら事業を行います。

運営方針2

多様な文化芸術活動への支援を通じて市民の創造性を育むとともに、担い手の育成に努めます

小・中・高等学校や大学などの教育機関と積極的に連携し、子どもや若者に多様な文化芸術に触れる経験や、文化芸術を通じた学びの機会を提供します。また、子どもや若者にとっての居場所としての文化施設の在り方についても検討し、具体的なプログラムを企画・実施していきます。

市民の主体的な文化芸術活動を後押しするため、助成等による活動支援を行い、誰もが文化芸術活動に参加できる機会の提供を積極的に行っていくとともに、文化芸術を通じた幅広い世代の社会参画や、人と人との出会いやコミュニティづくりにも注力します。

主な事業・取り組み

2-1 子ども・若者の創造性を育む機会の創出

- ・ **子どもの創造性を育むアウトリーチ事業(No.30)**
仙台市内の幼稚園や保育所等未就学児施設に、仙台を中心に活動するアーティストを派遣し、音楽、演劇、舞踊、伝統芸能など様々なジャンルの文化芸術鑑賞の体験機会を提供します。
- ・ **仙台文学館 夏休み子ども文学館えほんのひろば(No.126)**
「のはらひめ」、「おたすけこびと」で知られる児童文学者・なかがわちひろの作品世界を紹介します。ことばを使ったワークショップなどを開催するほか、毎年好評の「お話会」や、「絵本の部屋」も開室し、子どもたちが言葉や文学に触れる場を提供します。

2-2 市民の主体的な学びや表現活動への支援

- ・ **せんだい演劇工房10-BOX 市民参加型創作公演(No.19)**
演劇を「つくる」過程を通して市民がより深く演劇に親しみ、活躍できる場を創出するために、市民参加による演劇の創作公演を実施します。参加者は一般から公募し、創作にあたっては仙台ゆかりの若手人材と協働します。
- ・ **地底の森ミュージアム 講座・体験ワークショップ等(No.84～86)**
最新の研究成果を紹介する「考古学講座」のほか、石器の製作・使用等を体験する「たのしい地底の森教室」や館ボランティア会と協働して行う「地底の森フェスタ」等、楽しみながら学びを深める事業を行います。また、市民文化財研究員やボランティア事業を継続し、生涯学習活動の支援を推進します。

2-3 文化芸術の担い手の育成

- ・ **せんだい演劇工房10-BOX 舞台スタッフ・ラボ(No.20)**
座学と実技を交えながら、舞台スタッフの技術と考え方、プランニングの基礎を学ぶ10-BOXでの基礎コースと、青年文化センターを会場に、模擬公演に向けて、仕込みから本番のオペレーション、撤収までをスタッフの一員として体験する発展コースを実施し、市民の舞台芸術活動の活性化を目指します。
- ・ **東京藝術大学音楽学部早期教育プロジェクト(No.32)**
日本トップレベルの指導を通して、仙台及び東北地域で音楽に取り組む子どもたちのモチベーションや技術の向上を目指します。また、地域で音楽教育に取り組む指導者の指導力向上に貢献しながら、音楽教育・演奏技術への市民の理解も図っていきます。

運営方針3

仙台発の文化芸術を創造・発信するとともに、まちの魅力づくりにも貢献します

財団設立40周年を迎える当年度は、仙台市内で多様な文化芸術の鑑賞体験ができるよう、より多彩で魅力ある公演や展覧会等を実施することで、文化の豊かな都市としての発信力の強化に貢献します。また、事業実施にあたっては、多様化するニーズへの対応も積極的に取り入れながら、より良い鑑賞体験の提供に取り組みます。

東日本大震災から15年目という節目を越え、震災体験や記憶の継承に引き続き取り組むとともに、地域の方々とアーティストとともに創造する新たな文化の発信にも力を入れていきます。加えて、青葉山エリアに整備予定の複合施設(音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点)の計画が具体化していく中で、施設を活用した事業展開等の提案を積極的に行っていくよう、仙台市と連携しながら調査研究を進めていきます。

主な事業・取り組み

3-1 優れた文化芸術の鑑賞機会の提供

- ・ 東京バレエ団「くるみ割り人形」全2幕 仙台公演(No.4)
市民の皆様にも良質のバレエ公演の鑑賞機会を提供することを目的として、東京バレエ団による「くるみ割り人形」全2幕公演を実施します。
- ・ NHK交響楽団特別演奏会(No.10)
日本を代表する最高峰のプロオーケストラであり、第1コンサートマスター郷古廉氏、第2ヴァイオリン次席三又治彦氏、クラリネット首席奏者伊藤圭氏、トランペット奏者安藤友樹氏、仙台ジュニアオーケストラ出身のホルン奏者庄司雄大氏といった仙台・宮城ゆかりの団員が活躍するNHK交響楽団による特別演奏会を開催し、優れた演奏の鑑賞機会を提供します。
- ・ 劇場・音楽堂等機能強化推進事業<公演事業>(No.11)
公演ごとにテーマや対象を定めたコンサート企画を仙台フィルハーモニー管弦楽団や地元演奏家との協働により企画、実施します。馴染みのあるプログラムや、低料金の設定等、普段コンサートに足を運ばないという方にもより多く来場いただけるよう企画します。

3-2 舞台芸術の振興

- ・ 仙台クラシックフェスティバル2026(No.13)
多彩な出演者による公演を聴衆の目線から企画制作して新たな需要の掘り起こしを目指すとともに、当年度20回目を迎えることを記念し、仙台国際音楽コンクールゆかりの著名な音楽家と仙台の音楽界とのコラボレーションを促進し、地域の音楽文化振興に寄与する内容とします。
- ・ せんだい短編戯曲賞(No.23)
劇作家が、制作者・プロデューサーや演出家、劇団と出会うきっかけづくりを目的として実施する戯曲賞。当年度は、前年度に募集した第10回せんだい短編戯曲賞の大賞作品の選考と冊子作成を行い、次代の演劇を担う人材の育成に取り組みます。

3-3 新たな文化芸術の創造

- ・ 青年文化センター活性化事業「声優朗読劇フォアレーゼン」(No.48)
クラシック音楽の生演奏と共に語られる声優朗読劇を、仙台や宮城の歴史・文化を題材にオリジナル脚本を制作して上演します。劇場離れが進むと言われていた若い世代から支持を集める声優によるコンテンツを通じて、劇場やまちの魅力を発信します。
- ・ せんだいメディアテーク オン・ディスプレイプロジェクト(No.151)
コンテンポラリー・アートによる定禅寺通界隈の新たな魅力創出を目指し、仙台・宮城ゆかりや同時代作家の作品を、せんだいメディアテークで長期・無料展示します。ここでしか見られない表現を通じ、国内外の来訪者との新たな交流を生みます。
- ・ せんだい3.11メモリアル交流館運営(No.158)
東日本大震災を知り学ぶための場として、また、仙台市東部沿岸地域への玄関口となり、みんなで震災や地域の記憶を語り継いでいくための場や多様な交流を生み育てる場となることを目指します。あわせて、地域と有機的につながりながら、仙台市東部沿岸地域の“暮らし・歴史・文化”と“現在”を、さまざまな手法で伝え続けることで、更なる海辺の魅力発信に努めます。

3-4 発信力の強化

- ・ 広報事業(No.33、34)

仙台における文化芸術の歴史や最新の動向、地域で活動する人々やイベント情報を広く紹介するウェブマガジン「まちりょく」を運営します。あわせて、市民文化事業団ウェブサイトのほか、X(旧Twitter)等のSNSも利活用しながら、当財団の事業や活動、運営施設の情報等の発信を行っていきます。

- ・ 縄文の森広場開館20周年事業 PV映像制作(No.105)

施設内外の様子のほか、イメージキャラクター「ハナちゃん」やワークショップ等体験者の感想等も組み入れ、施設の魅力を伝える映像を制作します。制作した映像は縄文の森広場ウェブサイトや、SNS、YouTubekids等を活用し広く発信します。

基盤強化のための取り組み

①国内外の専門機関・団体とのネットワークづくり

②安定した財源の確保

③個々の能力が活かされる職場環境づくり

取り組みの概要

①国内外の専門機関・団体とのネットワークづくり

- ・ 仙台・宮城ミュージアムアライアンス(No.142⑥)

ミュージアム全体の発信力の強化や、各施設が持つ知的資源の組み合わせによる相乗効果の創出により、市民の知的好奇心を喚起する事業を行う、官民を超えた仙台・宮城のミュージアム施設による連携組織の事務局としてコーディネートを担います。

②安定した財源の確保

- ・ 寄附制度の運用(No.37①)

安定した財源の確保が課題となる中、恒常的かつ持続可能な資金獲得手法として、寄附の募集に取り組みます。具体的には、寄附募集チラシ配布による広報の強化や、ウェブサイトでのオンライン寄附決済サービスの導入による利便性の向上を図ります。

③個々の能力が活かされる職場環境づくり

- ・ 研修の実施(No.37②)

外部機関開催の研修参加や自主研修援助等を継続して実施するとともに、時代を見据えた事業や施設の運営等を学ぶ研修を新たに実施することにより、職員一人ひとりの能力や専門性を高め、その力を業務に活かす組織風土づくりに努めます。

公益財団法人仙台市市民文化事業団 令和8年度事業一覧

* [40th]=財団設立40周年記念事業

I 総務課、災害・芸術文化企画課、舞台芸術振興課、音楽振興課

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第6号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

(1)芸術文化振興事業

単位:千円

分類	番号	事業名	期日	会場	予算	
					支出	収入
① 支援事業	1	文化芸術を地域に生かす創造支援事業 ①創造発信事業 ②社会連携事業	通年	—	25,954	25,954
	2	支援・助成・協力事業 ①支援事業 ②助成事業 ③協力事業	通年	—	20,200	19,352
	3	名義後援	通年	—	0	0
② 公演事業	4	[40th] 東京バレエ団「くるみ割り人形」全2幕 仙台公演	12/27	仙台銀行ホール イズミティ21	23,533	14,000
	5	[40th] M&Oplays プロデュース「危険なワルツ」(共催:ニイタカプラス)	4/5	仙台銀行ホール イズミティ21	3,041	2,660
	6	[40th] 彩の国シェイクスピア・シリーズ2nd Vol.3「リア王」(共催:仙台放送)	5/29~31	仙台銀行ホール イズミティ21	29,152	29,040
	7	[40th] 演劇公演(共催:ニイタカプラス)	11/7~8	仙台銀行ホール イズミティ21	9,893	8,800
	8	[40th] ピアノリサイタル(共催:仙台放送)	2/14	日立システムズホール 仙台	1,605	1,500
	9	[40th] 反田恭平 & ザルツブルク・モーツァルトウム管弦楽団 日本ツアー2027(共催:仙台放送)	3/20	仙台銀行ホール イズミティ21	9,307	8,250
	10	[40th] NHK交響楽団特別演奏会	9/5	仙台銀行ホール イズミティ21	16,000	8,700
	11	劇場・音楽堂等機能強化推進事業<公演事業> ①仙台フィルと愉しむ「オーケストラ・ザンマイ! Vol.5」 ~弦(つる)の響き~ ②仙台フィルと愉しむ「オーケストラ・ザンマイ! Vol.6」 ~おはなしとオーケストラ~ ③茂木大輔と仙台フィルの「味わいつくす! クラシック」第4回 ④シアターホール創造拠点事業 ⑤[40th] ライブ文学館vol.22 歌人・小池光 短歌と音楽(仮称) (①~③は共催:仙台フィルハーモニー管弦楽団)	①6/27 ②2/23 ③12/12 ④12/13 ⑤2/27	日立システムズホール 仙台	13,232	11,494
	12	宝塚歌劇花組全国ツアー 仙台公演	8/12~14	仙台銀行ホール イズミティ21	41,149	55,880
	13	仙台クラシックフェスティバル2026 ①本公演 ②街なかコンサート他 関連企画	①10/2~10/4 ②8/26、9/17、20	日立システムズホール 仙台、仙台銀行ホール イズミティ21、太白区文化センター 他	98,665	92,165
	14	市制施行137周年記念コンサート	7/6	仙台銀行ホール イズミティ21	6,042	6,042
	15	第四回仙臺能 (共催:仙台市、仙台市能楽振興協会)	9/12	日立システムズホール 仙台	4,726	4,726
	16	鑑賞型プログラム(共催事業) 演劇ユニット「せのび」	11/20~22	演劇工房10-BOX	300	300
	17	他分野協働プログラム のぞみ苑との協働事業	通年	演劇工房10-BOX他	544	544
18	共催事業 ①[40th] 辻井伸行 音楽と絵画によるコンサート《印象派》(共催:河北新報社、仙台放送) ②[40th] ミュージカル「天使にラブソングを~シスター・アクト~」(共催:仙台放送) ③[40th] パルコプロデュース2026 カッコーの巣の上で(共催:仙台放送) ④[40th] 演劇公演(共催:仙台放送) ⑤第28回仙台青葉能(共催:河北新報社) ⑥前橋汀子 ヴァイオリンリサイタル2026(共催:HAL PLANNING) ⑦仙台短編文学賞(共催:仙台短編文学賞実行委員会) ⑧宮城県芸術祭(共催:宮城県芸術協会) ⑨仙台オペラ協会第50回公演(共催:仙台オペラ協会) ⑩人形浄瑠璃文楽(共催:東北放送) ⑪NTTデータ東北ウィンターコンサート(共催:河北新報社) ⑫ミュージカル公演(共催:仙台放送)	①5/16 ②5/23~24 ③7/25~26 ④10/24~25 ⑤5/16 ⑥6/21 ⑦7~4月 ⑧9~3月 ⑨9/26~27 ⑩10/19 ⑪12/3 ⑫12/19~20	電力ホール、東京エレクトロンホール宮城、日立システムズホール 仙台、仙台銀行ホール イズミティ21 他	1,070	0	

③ 育成・普及事業	19	[40th] 市民参加型創作公演	8月～3月	演劇工房10-BOX、仙台銀行ホール イズミティ21	3,275	175
	20	[40th] 舞台スタッフ・ラボ ①基礎コース ②発展・創作コース ③公演 (共催:みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会)	1/23～2/6 (予定)	演劇工房10-BOX他	1,864	1,614
	21	劇場・音楽堂等機能強化推進事業<普及啓発・事業評価> ①青少年のためのオーケストラ鑑賞会 ②日立システムズホール仙台「パフォーマンスフェスティバル」 ③リラックス・パフォーマンス ④ダンスのいりぐちプログラム ⑤地元出身のダンサーを起用したワークショップ ⑥青年文化センター事業評価 (①は共催:仙台フィルハーモニー管弦楽団)	①6/30～7/3、 11/4～6 ②11/28 ③10/24 ④9/18～19、 1/30～31 ⑤5/2～3 ⑥通年	日立システムズホール 仙台	57,074	53,002
	22	仙台クラシックフェスティバル2026関連事業 せんくらおでかけコンサート	①9/26～27 ②10/3～4	①東北電力グリーンプラザ ②地下鉄仙台駅、旭ヶ丘駅構内	1,113	1,113
	23	せんだい短編戯曲賞 ①大賞作品選考会(下読み・選考会) ②せんだい短編戯曲賞2026冊子作成 ③戯曲賞関連事業	通年	演劇工房10-BOX	3,352	2,952
	24	演劇と表現の講座(高校演劇等支援)	通年	演劇工房10-BOX他	500	500
	25	10-BOX創造プログラム 平田オリザ講演会+ワークショップ	6/6～7	演劇工房10-BOX	878	878
	26	能-BOX事業 ①こどものための能講座 ②能のおけいこ体験講座(共催:仙台市能楽振興協会) ③能-BOXゼミナール ④外国人のための能講座	通年	能-BOX	950	950
	27	地域連携による演劇振興事業 ①仙台市高等学校演劇祭(共催:宮城県高等学校演劇協議会) ②舞台芸術活動サポート ③協力・協働事業	通年	演劇工房10-BOX他	500	0
	28	もりのみやこのふれあいコンサート	12/3	仙台銀行ホール イズミティ21	3,436	3,436
	29	芸術家派遣事業 (仙台市文化芸術による子供の育成総合事業実行委員会事務局として実施)	通年	市内小学校・中学校・高校(特別支援学校含む)	—	—
	30	こどもの創造性を育むアウトリーチ事業	9月～2月	市内幼稚園・保育園	7,919	7,919
	31	仙台ジュニアオーケストラ運営 ①練習、夏合宿 ②定期演奏会 ③スプリングコンサート	①通年 ②10/25 ③3/21	日立システムズホール 仙台	27,395	27,195
	32	東京藝術大学音楽学部早期教育プロジェクト ①ヴァイオリン部門 ②ピアノ部門	①12/5 ②12/6	日立システムズホール 仙台	736	0
	④ 広報事業等	33	[40th] 財団設立40周年記念事業広報等 ①財団設立40周年特設ウェブサイト制作・運営 ②財団設立40周年記念誌制作 ③記念事業共通事務	通年	—	5,065
34		広報事業 ①ウェブマガジン「まちりよく」運営 ②「市民ぶんかレター」発行 ③事業団広報	通年	—	4,388	4,388
35		出版物の販売継続事業 ①仙台文学館刊行物販売 ②『仙台戯曲賞シリーズ』販売 ③『文化芸術の社会再生力』販売 ④『RE:プロジェクト記録集』販売	通年	—	8	88
36		市民文化事業団友の会運営	通年	—	1,740	1,590
37		事業団事業全体にかかる共通事務等 ①共通事務 ②人材育成事業	通年	—	11,040	400

(2)災害文化・芸術文化融合事業

分類	番号	事業名	期日	会場	予算	
					支出	収入
	38	施設と連携した災害文化への取り組み ①展覧会「ペーパー・サンクチュアリ」 企画実施:せんだいメディアテーク ②東部沿岸地域の郷土芸能公演の記録・発信 企画実施:せんだい3.11メモリアル交流館 ③災害に関する作品の朗読ワークショップ (せんだい短編戯曲賞関連事業) 企画実施:せんだい演劇工房10-BOX	①4/29～5/5 ②9～11月頃 ③12～2月頃	①せんだいメディアテーク ②仙台市内 ③仙台市内	2,400	2,400

(3)演劇系練習施設運営事業

分類	番号	事業名	期日	会場	予算	
					支出	収入
	39	せんだい演劇工房10-BOX運営 ①せんだい演劇工房10-BOX(能-BOX含む)の管理運営 ②演劇及びその周辺の表現活動の支援 ③施設貸出	通年	演劇工房10-BOX、能-BOX	37,812	37,812
	40	せんだい演劇工房10-BOX共通事務	通年	演劇工房10-BOX、能-BOX	1,405	205

(4)仙台国際音楽コンクール運営事業

分類	番号	事業名	期日	会場	予算	
					支出	収入
	41	事務局運営	通年	—	10,648	10,648
	42	委員会運営 ①組織委員会 ②運営委員会 ③企画推進委員会	通年	—	2,038	2,038
	43	コンクール事業 第10回コンクールの実施要項発表	通年	日立システムズホール 仙台	886	886
	44	広報事業	通年	—	11,097	11,097
	45	ボランティア事業 ①会場運営サポート ②広報宣伝サポート ③出場者サポート ④ホームステイ受入れ ⑤ボランティア企画	①～④通年 ⑤8/11	—	2,347	2,347
	46	第9回仙台国際音楽コンクール 最高位入賞者副賞コンサート・CD販売管理 ①第9回最高位入賞者仙台リサイタル ②第9回最高位入賞者他都市リサイタル ③第9回最高位入賞者オーケストラ共演 ④第9回最高位入賞者入賞記念CD販売管理	①5/24、6/7 ②5～9月 ③7～3月 ④通年	日立システムズホール 仙台、国内各地	19,366	19,366
	47	仙台国際音楽コンクール関連事業 ①学校訪問ミニ・コンサート ②入賞者と市民オーケストラとの共演 ③街かどコンサート	①5/22、6/5 7/7～8、 12/17～18 ②8/9、12/20 ③3/28	①市内小中学校 ②名取市文化会館、 日立システムズホール 仙台 ③日立システムズホール 仙台	5,155	5,155

II 青年文化センター

会場は全て青年文化センター(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号及び第3号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
青年文化センター 活性化事業	48	[40th] 施設活用事業「声優朗読劇フォアレゼン」	12月(予定)	4,991	3,310
	49	[40th] 施設活用事業「青文レコード展 レコードジャケットでみるクラシック音楽」	10/2~10/4	400	0
	50	[40th] 施設活用事業 ①「青文レコード展 音楽の地層-back to the 70s」 ②「青文レコード展 ベストヒットライブ-back to the 70s」	2月(予定)	520	0
	51	日立システムズホール仙台「パフォーマンスフェスティバル」(再掲)	11/28	-	-
	52	地域連携事業「フラワー大作戦、季節の展示 等」	通年	410	0
	53	施設活用事業「伊達武将隊とめぐるバックステージツアー」	8/20	464	0
	54	共通事務	通年	91	0
	55	コピーサービス事業	通年	200	200

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	56	青年文化センター 管理運営 ①施設の維持管理 ②施設貸出 ③楽都仙台、劇都仙台の拠点施設としての事業の運営サポート	通年	377,218	377,218

III 泉文化創造センター

会場は全て泉文化創造センター(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号及び第3号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
泉文化創造センター 活性化事業	57	[40th] 招聘公演「仕立て屋のサーカス」	1月	4,683	3,270
	58	小ホール企画 イズミノト ①第15回「パロック」ヴィヴァルディ、バッハ、メンデルスゾーン他 ②第16回「ブラームス」/「チェロソナタ第2番へ長調」他 ③第17回 スティーヴ・ライヒとミニマルミュージック/「弦楽四重奏曲第2番」他 (共催:東日本放送)	①6/2 ②11/15 ③3/6	6,381	3,360
	59	市民協働によるギャラリー展示&ロビーイベント ①ギャラリー展示(短歌・造形・絵画・写真等) ②ロビーイベント(ピアノ・チェロ・フルート・ソプラノ・朗読・寄席等)	①8、12月(予定) ②9、1月(予定)	1,069	100
	60	ホール見学会	8月	387	0
	61	プレイガイド事業	通年	0	5

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	62	泉文化創造センター 管理運営 ①施設の維持管理 ②施設貸出	通年	144,172	144,172

IV 歴史民俗資料館

会場は全て歴史民俗資料館(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
① 展示 事業	63	歴史民俗資料館 常設展示	通年	211	211
	64	企画展「コメどころ仙台のいま・むかし」	4/25～7/5	239	239
	65	特別展「仙台古地図の旅3」(仮称)	7/18～11/8	1,732	1,732
	66	企画展「奉納物が語る人々の祈り」(仮称)	11/21～4/11	893	893
② 普及 啓発 事業	67	[40th] れきみん秋祭り2026(会場:歴史民俗資料館、榴岡公園)	①10/24 ②11/3	4,082	1,000
	68	資料館サポーター養成講座	7～3月	2	2
	69	子ども講座	7、8、1、3月	50	50
	70	ゴールデンウィーク「おもしろ昔たいけん」	5/3～5	61	61
	71	クイズラリー(夏休み期間・冬休み期間)	7/18～8/30、12/12～1/17	2	2
	72	たんけん資料館「れきみんバックヤード・ツアー」	8、10、2月	6	6
	73	ホームムービーの日(共催:特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台)	10/17	2	2
	74	資料館だより等の発行(その他の事業)	通年	0	0
75	学校教育との連携	通年	20	20	
76	ミュージアムグッズ販売事業	通年	8	250	

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	77	歴史民俗資料の収集・保管	通年	1,422	1,422
	78	調査報告書等の発行	通年	1,138	1,138

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	79	歴史民俗資料館 管理運営	通年	71,729	71,729

V 富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)

会場は全て地底の森ミュージアム(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
① 展 示 事 業	80	富沢遺跡保存館 常設展示	通年	11,440	11,440
	81	第112回企画展「仙台の遺跡めぐり Digging Up! Sendai !!」(仮称)	4/24～8/26	169	169
	82	改修工事期間中の出前展示	9月～	88	88
② 普 及 啓 発 事 業	83	[40th] 歴史・芸術融合事業 ミュージアム・シアター“狩人登場!!”	通年	2,200	0
	84	地底の森フェスタ2026	5/10	95	95
	85	考古学講座	7/12	50	50
	86	たのしい地底の森教室	4～8月	63	63
	87	利用学習事業	5～7月	720	720
	88	市民文化財研究員育成	通年	5	5
	89	ボランティア育成	通年	177	177
	90	地域や大学との連携	通年	0	0
	91	運営懇談会	通年	0	0
	92	富沢ゼミ	7月	19	19
	93	池の生き物調べ	7、8月	50	50
	94	地域交流促進事業	通年	218	0
	95	映像・記録発信事業「地底の森アーカイブス」	通年	200	0
	96	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	90	45

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	97	資料の収集・保管	通年	0	0
	98	遺構の各種分析調査	通年	352	352
	99	野外展示の維持管理と関連調査	通年	170	170
	100	研究報告の刊行	通年	180	180
	101	再開館に向けた事業準備・その他	通年	344	344

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	102	富沢遺跡保存館 管理運営	通年	105,716	105,716

VI 富沢遺跡保存館(縄文の森広場)

会場は全て縄文の森広場(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
① 展示 事業	103	縄文の森広場 常設展示	通年	17,403	17,403
	104	コーナー展示 東北の縄文遺跡 ①～④	①3/27～6/7 ②7/24～10/21 ③11/27～2/14 ④3/16～	64	64
② 普及 啓発 事業	105	縄文の森広場開館20周年事業 PV映像制作	通年	2,000	0
	106	縄文の森広場開館20周年事業 縄文コンサート	9/6	860	0
	107	縄文まつり	9/6	438	438
	108	各種体験活動 ①団体予約 ②随時体験 ③体験講座 ④特別イベント	通年	1,423	1,423
	109	縄文の森講座 縄文最新研究 最前線 ①～③	①12/6 ②1/24 ③2/21	60	60
	110	ボランティア育成事業	通年	245	245
	111	学校教育との連携 ①施設利用研修 ②博物館実務実習 ③職場体験	①8月 ②10月 ③5月、10～12月	4	4
	112	利用学習事業	通年	2,245	2,245
	113	野外展示「縄文の森」の多目的活用「森でみつける『縄文』」 (会場:縄文の森広場、太白山自然観察の森、太白小学校)	通年	10	10
	114	学校・地域連携促進事業「縄文まるかじり」	①2/14 ②3/7	670	0
115	運営懇談会	通年	1	1	
116	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	100	150	

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	117	体験活動メニューの調査研究	通年	53	53
	118	復元住居の経年変化及び維持管理に関する研究調査	通年	0	0
	119	ボランティアスタッフとの共同調査研究	通年	0	0
	120	次年度コーナー展資料調査	通年	61	61
	121	資料の収集・保管事業	通年	0	0
	122	展示手法の開発・導入	通年	780	0

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	123	縄文の森広場 管理運営	通年	58,597	58,597

VII 仙台文学館

会場は全て仙台文学館(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
① 展 示 事 業	124	仙台文学館 常設展示	4/1～8/23	0	0
	125	特別展「美しい本—製本装幀家 ティニ・ミウラのしごと」	4/25～6/28	3,020	3,020
	126	夏休み子ども文学館えほんのひろば「なかがわちひろ展(仮称)」	7/18～8/23	4,967	4,967
	127	新春ロビー展「100万人の年賀状展」(会場:日立システムズホール仙台)	1/中旬～1/下旬	150	150
	128	次年度事業準備・その他	通年	140	140
② 普 及 啓 発 事 業	129	特別展・企画展の関連事業 ①特別展「美しい本—製本装幀家 ティニ・ミウラのしごと」関連 ②「夏休み子ども文学館 えほんのひろば 「なかがわちひろ展(仮称)」関連	各展示の 開催時期	36	36
	130	ことばの祭典—短歌・俳句・川柳への誘い	6/28	480	480
	131	文学講座、講演会等の開催 ①佐伯一麦エッセイ講座(9月以降 会場:日立システムズホール仙台) ②佐伯一麦 北根ダイアログ ③仙台文学館ゼミナール(9月以降 会場:日立システムズホール仙台)	通年	1,568	1,418
	132	教育機関・関係者との連携事業	通年	0	0
	133	学芸員出前講座	通年	0	0
	134	情報誌の発行	通年	1,399	1,299
	135	こどもの本の部屋の運営	通年	0	0
	136	文学館友の会の支援	通年	0	0
	137	出版物等の販売	通年	442	442
	138	土井晩翠顕彰事業	通年	878	878
	139	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	0	60

○定款第4条第4号の事業(文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	140	資料の収集・保存	通年	2,482	2,482

○定款第4条第6号の事業(文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	141	仙台文学館 管理運営 ①施設の維持管理 ②文学活動の場や資料の提供 ③施設貸出	通年	245,015	245,015

VIII せんだいメディアテーク

会場は全てせんだいメディアテーク(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号、第3号、第4号、第5号及び第6号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究、生涯学習の支援、文化施設及び生涯学習施設の運営管理)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	142	せんだいメディアテーク 管理運営 ①施設の維持管理 ②施設貸出 ③美術・映像、生涯学習活動及び文化活動にかかる情報・資料の収集、調査研究及び提供 ④視聴覚障害者に対する情報活動の支援 ⑤市民参加型事業の推進及び学校との連携 ⑥「仙台・宮城ミュージアムアライアンス事務局」の運営(共催:仙台市教育委員会) ⑦「3がつ11にちをわすれないためにセンター」の運営	通年	714,115	714,115
	143	せんだいメディアテーク ライブラリー運営・美術映像文化推進事業 ①「映像音響ライブラリー」の運営 ②「視聴覚障害者情報ライブラリー」の運営 ③資料の収集 ④「smtコレクション」の公開	通年	8,554	8,554

○定款第4条第1号、第2号、第3号、第4号及び第5号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進、文化芸術等に関する資料の収集、保管及び調査研究、生涯学習の支援)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	144	せんだい・アート・ノード・プロジェクト ①地域展開事業(会場:仙台市沿岸部、中心市街地ほか) ②コミュニケーション事業(会場:中心市街地ほか)	通年	16,000	16,000
	145	展覧会事業「ボディ、大丈夫です Body, I'm fine」	11月～1月	20,300	20,300
	146	メディアスタディーズ ①スタジオ情報発信 ②地域文化アーカイブ	通年	1,500	1,500
	147	発信・施設活用推進 ①バリアフリー・デザイン事業 ②館長発信事業 ③地域文化連携・施設活用推進	通年	8,280	8,280
	148	アーティストリサーチ	通年	500	500
	149	こどもわかものプロジェクト(マンガテーク)	10月	3,010	3,010
	150	ワケあり雑がみ部	通年	598	598
	151	オン・ディスプレイプロジェクト	通年	4,000	4,000
	152	smtホスピタリティ向上事業	通年	200	0
	153	コミュニティ・アーカイブ・ラボラトリー	通年	1,000	0
	154	ミュージアムグッズ開発・販売事業	通年	63	200
	155	「自治とバケツと、さいかちの実－エピソードでたぐる追廻住宅」記録集出版	通年	2,000	0
	156	展覧会「ペーパーサンクチュアリ」(再掲)	4/29～5/5	1,700	1,700
	157	定禅寺通アート事業	通年	10,500	10,500

IX せんだい3.11メモリアル交流館

会場は全てせんだい3.11メモリアル交流館(記載があるものを除く)

○定款第4条第1号、第2号及び第3号の事業(市民の文化芸術及び郷土の歴史に関する活動等の支援及び育成、普及啓発及び情報発信、交流及び協働の促進)

分類	番号	事業名	期日	予算	
				支出	収入
	158	せんだい3.11メモリアル交流館運営 ①来館者の対応(仙台市立小学校の見学対応含む) ②事業の実施 ・震災メモリアルに関連する企画展(3回程度) ・震災メモリアルや地域の魅力発信にかかるワークショップ・講座等 ・館の運営に資する情報収集 ・紙媒体・ウェブサイト等による各情報発信 ③施設管理業務 ④オリジナルグッズ作成・仕入れ・販売業務 ⑤オリジナルグッズ販売にかかる徴収事務	通年	79,829	79,829